

2024年度第2四半期 線区別の収支とご利用状況について

(4月から9月までの実績)

2024年12月11日



1

1 2024年度第2四半期のポイント ①



○営業収益は、2024年3月のダイヤ改正により、日中時間帯毎時6本運転を実施した、快速エアポートのご利用が増加したことや、各種プロモーションに取り組んだこと等により、[15]札幌圏や[18]新幹線（新青森～新函館北斗）を中心に多くの線区において増加しました。

○営業損失は、線区により修繕費や減価償却費等の営業費用が増加しましたが、営業収益の増加幅がこれを上回り、全体で533百万円縮小しました。特に、ご利用が多く営業収益の規模が大きい[15]札幌圏は、昨年度に続いて営業損益が黒字となりました（903百万円の増益）。

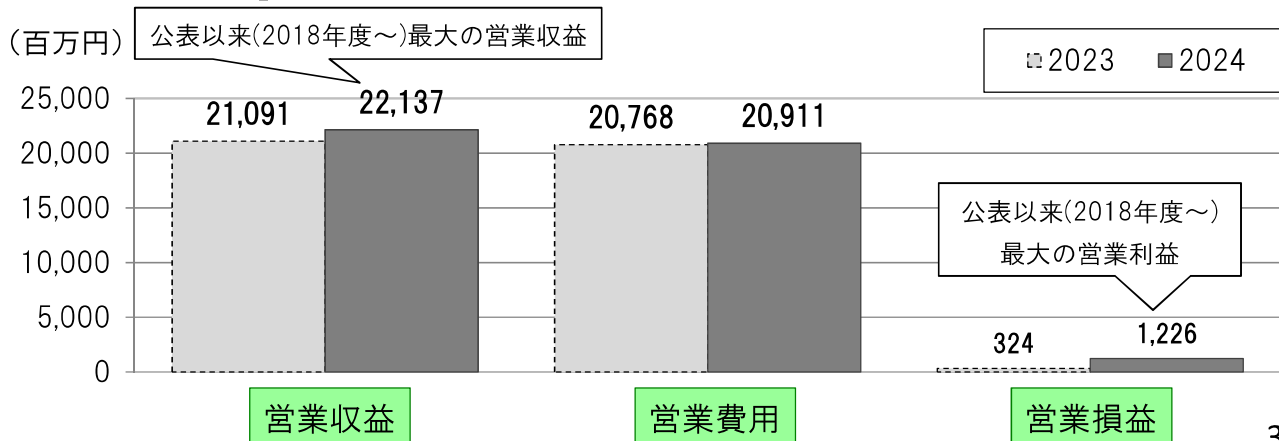
※ []内の数字は、別紙に記載の各線区の行番号です（以降同様）。

2

1 2024年度第2四半期のポイント ②

○ [15] 札幌圏（4線区）の営業利益が拡大

- ▶ 営業収益は、2024年3月のダイヤ改正による快速エアポートのご利用の増加や「北海道ボールパークFビレッジ」への輸送需要の取り込み等により、1,046百万円増加。
- ▶ 営業費用は、車両や駅設備の修繕費が増加したこと等により、143百万円増加。
- ▶ 以上により、営業利益は903百万円拡大。[2023年度第2四半期から2年連続での黒字]

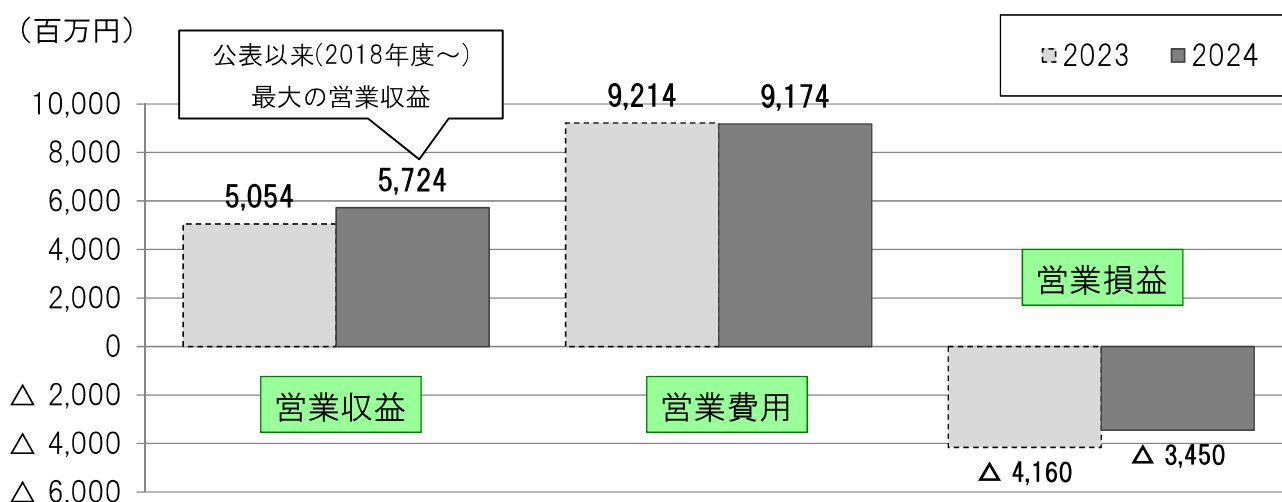


3

1 2024年度第2四半期のポイント ③

○ [18] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損失が縮小

- ▶ 営業収益は、JR東日本や映画と連携したプロモーションの実施等により、670百万円増加。
- ▶ 営業費用は、電気関係の修繕費は増加したものの、電気代が減少したこと等により、40百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は710百万円縮小。

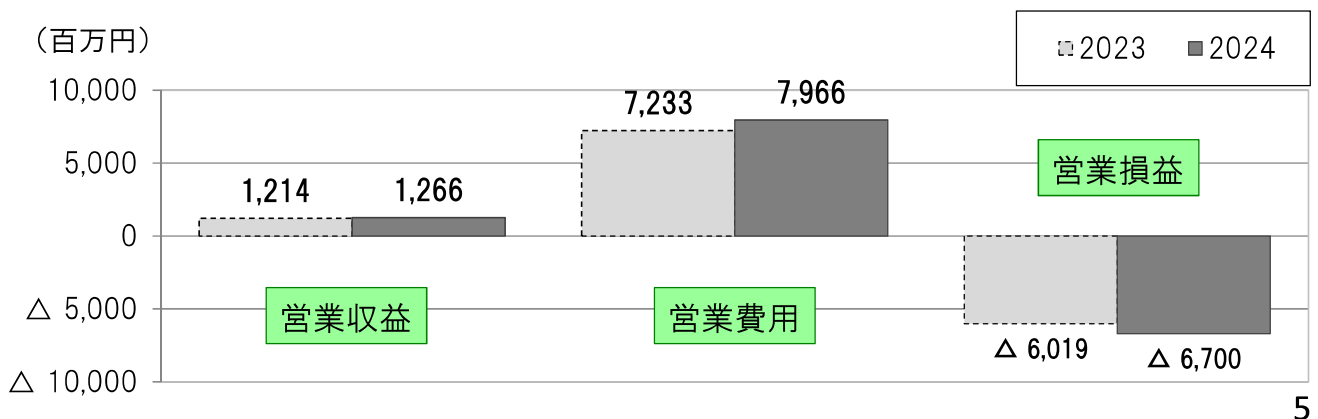


4

1 2024年度第2四半期のポイント④

○ [2～10] 黄線区全体の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、富良野方面のインバウンドのご利用の増加や観光列車の運転等により、52百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[6] 釧網線（東釧路～網走）において橋りょうの修繕費が増加したことや新型車両の導入により車両の減価償却費が増加したこと、[9] 石北線（上川～網走）においても車両の減価償却費が増加したこと等により、733百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は682百万円拡大。



2 その他増減の大きな線区

○ [13] 室蘭線（室蘭～苫小牧）の営業損失が縮小

- ▶ 営業収益は、都市間のご利用の増加等により、169百万円増加。
- ▶ 営業費用は、車両の減価償却費が減少したものの、線路の修繕費が増加したこと等により、15百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は154百万円縮小。

○ [17] 根室線（帯広～釧路）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、都市間のご利用の増加等により、10百万円増加。
- ▶ 営業費用は、橋りょうの修繕費が増加したこと等により、335百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は324百万円拡大。

別紙のとおり

2024年度第2四半期〔4～9月〕線区別の収支とご利用状況（対2023年度第2四半期）

線 名 ・ 区 間			収 支 （百万円）									輸送密度 （人／日）		
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）					
			2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減
1	留 萌 線	深 川 ～ 石狩沼田	6	8	2	99	103	4	△ 93	△ 95	△ 2	171	216	45

2	宗谷線	名寄～稚内	185	201	16	1,384	1,451	67	△ 1,199	△ 1,250	△ 51	272	285	13
3	根室線	釧路～根室	91	91	△ 0	610	698	88	△ 518	△ 607	△ 88	251	230	△ 21
4	根室線	滝川～富良野	63	70	7	576	506	△ 71	△ 513	△ 436	77	379	416	37
5	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	52	52	△ 0	545	514	△ 31	△ 493	△ 462	31	353	332	△ 21
6	釧網線	東釧路～網走	171	172	1	796	1,101	305	△ 625	△ 929	△ 304	397	387	△ 10
7	日高線	苫小牧～鹉川	19	19	0	187	186	△ 0	△ 168	△ 167	1	412	410	△ 2
8	石北線	新旭川～上川	108	114	7	566	623	58	△ 458	△ 509	△ 51	797	811	14
9	石北線	上川～網走	340	352	12	1,825	2,125	301	△ 1,485	△ 1,773	△ 289	611	610	△ 1
10	富良野線	富良野～旭川	186	195	9	746	762	16	△ 559	△ 567	△ 8	1,275	1,269	△ 6
2～10計			1,214	1,266	52	7,233	7,966	733	△ 6,019	△ 6,700	△ 682			

11	石勝・根室線	南千歳～帯広	2,158	2,201	42	4,097	4,352	255	△ 1,939	△ 2,152	△ 213	2,677	2,697	20
12	室蘭線	長万部～東室蘭	1,256	1,446	190	2,155	2,243	87	△ 899	△ 797	102	3,995	4,237	242
13	室蘭線	室蘭～苫小牧	1,500	1,670	169	2,786	2,801	15	△ 1,285	△ 1,131	154	5,725	5,888	163
14	函館線	岩見沢～旭川	2,298	2,429	131	3,842	4,124	282	△ 1,544	△ 1,695	△ 152	6,662	6,698	36
15	札沼線	桑園～医療大学	21,091	22,137	1,046	20,768	20,911	143	324	1,226	903	16,201	16,192	△ 9
	函館線	札幌～岩見沢										40,891	40,859	△ 32
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										45,748	46,608	860
	函館線	小樽～札幌										41,230	41,480	250
16	宗谷線	旭川～名寄	269	285	15	1,568	1,690	122	△ 1,299	△ 1,405	△ 106	1,127	1,135	8
17	根室線	帯広～釧路	657	668	10	2,559	2,894	335	△ 1,902	△ 2,226	△ 324	1,250	1,255	5
18	新幹線	新青森～新函館北斗	5,054	5,724	670	9,214	9,174	△ 40	△ 4,160	△ 3,450	710	5,123	5,225	102
11～18計			34,286	36,559	2,274	46,990	48,189	1,200	△ 12,704	△ 11,630	1,074			

19	函館線	長万部～小樽	210	197	△ 13	1,204	1,192	△ 12	△ 994	△ 995	△ 1	520	511	△ 9
20	函館線	函館～長万部	1,982	2,286	304	4,850	5,286	435	△ 2,868	△ 3,000	△ 132	3,068	3,287	219
19～20計			2,192	2,482	290	6,054	6,477	423	△ 3,862	△ 3,995	△ 133			

合 計			37,714	40,316	2,602	60,667	62,736	2,069	△ 22,953	△ 22,420	533	4,795	4,863	68
-----	--	--	--------	--------	-------	--------	--------	-------	----------	----------	-----	-------	-------	----

－	根室線	富良野～新得	15	－	△ 15	291	－	△ 291	△ 275	－	275	64	－	△ 64
---	-----	--------	----	---	------	-----	---	-------	-------	---	-----	----	---	------

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人÷営業キロ÷日数）。

3. 根室線（富良野～新得）は2024年4月1日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2023年度の合計の収支の算出に含めていますが、輸送密度の算出には含めていません。

4. 函館線（札幌～岩見沢）と千歳・室蘭線（白石～苫小牧）はシステムの変更に伴い、2023年度の輸送密度を2023年度公表の際の値から変更しています。

2024年度第2四半期〔4～9月〕 線区別の収支とご利用状況

線 名 ・ 区 間			営 業 キ 口 (km)	輸 送 密 度 (人/日)	収 支 (百万円)						営業係数(円)	
					営 業 収 益 (A)	営業費用			営業損益			
						鉄道計 (B)	管理費 (C)	営 業 費 用 (D)=(B)+(C)	管理費 除 く (A)-(B)	管理費 含 む (A)-(D)	管理費 除 く (B)/(A)	管理費 含 む (D)/(A)
1	留 萌 線	深 川 ～ 石狩沼田	14.4	216	8	87	16	103	△ 79	△ 95	1,062	1,253
2	宗 谷 線	名 寄 ～ 稚 内	183.2	285	201	1,247	203	1,451	△ 1,047	△ 1,250	622	723
3	根 室 線	釧 路 ～ 根 室	135.4	230	91	592	106	698	△ 500	△ 607	647	763
4	根 室 線	滝 川 ～ 富 良 野	54.6	416	70	432	73	506	△ 362	△ 436	618	723
5	室 蘭 線	沼 ノ 端 ～ 岩 見 沢	67.0	332	52	444	70	514	△ 392	△ 462	862	997
6	釧 網 線	東 釧 路 ～ 網 走	166.2	387	172	953	148	1,101	△ 781	△ 929	555	641
7	日 高 線	苫 小 牧 ～ 鷗 川	30.5	410	19	161	25	186	△ 142	△ 167	847	980
8	石 北 線	新 旭 川 ～ 上 川	44.9	811	114	541	82	623	△ 427	△ 509	473	545
9	石 北 線	上 川 ～ 網 走	189.1	610	352	1,836	289	2,125	△ 1,484	△ 1,773	522	604
10	富良野線	富 良 野 ～ 旭 川	54.8	1,269	195	667	95	762	△ 471	△ 567	341	390
2 ～ 10 計			925.7		1,266	6,873	1,093	7,966	△ 5,607	△ 6,700	543	629
11	石勝・根室線	南 千 歳 ～ 帯 広	176.2	2,697	2,201	3,786	566	4,352	△ 1,585	△ 2,152	172	198
12	室 蘭 線	長 万 部 ～ 東 室 蘭	77.2	4,237	1,446	1,981	262	2,243	△ 535	△ 797	137	155
13	室 蘭 線	室 蘭 ～ 苫 小 牧	65.0	5,888	1,670	2,462	340	2,801	△ 792	△ 1,131	147	168
14	函 館 線	岩 見 沢 ～ 旭 川	96.2	6,698	2,429	3,619	505	4,124	△ 1,190	△ 1,695	149	170
15	札 沼 線	桑 園 ～ 医療大学	28.9	16,192	22,137	18,166	2,745	20,911	3,971	1,226	82	94
	函 館 線	札 幌 ～ 岩 見 沢	40.6	40,859								
	千歳・室蘭線	白 石 ～ 苫 小 牧	68.0	46,608								
	函 館 線	小 樽 ～ 札 幌	33.8	41,480								
16	宗 谷 線	旭 川 ～ 名 寄	76.2	1,135	285	1,446	244	1,690	△ 1,161	△ 1,405	508	593
17	根 室 線	帯 広 ～ 釧 路	128.3	1,255	668	2,509	385	2,894	△ 1,841	△ 2,226	376	433
18	新 幹 線	新 青 森 ～ 新函館北斗	148.8	5,225	5,724	7,686	1,489	9,174	△ 1,962	△ 3,450	134	160
11 ～ 18 計			939.2		36,559	41,654	6,535	48,189	△ 5,095	△ 11,630	114	132
19	函 館 線	長 万 部 ～ 小 樽	140.2	511	197	1,026	166	1,192	△ 829	△ 995	521	606
20	函 館 線	函 館 ～ 長 万 部	147.6	3,287	2,286	4,605	681	5,286	△ 2,319	△ 3,000	201	231
19 ～ 20 計			287.8		2,482	5,630	847	6,477	△ 3,148	△ 3,995	227	261
合 計			2,167.1	4,863	40,316	54,244	8,492	62,736	△ 13,928	△ 22,420	135	156

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄 道 事 業 計	2,167.1	—	41,940	—	—	64,705	—	△ 22,766	—	—
-----------	---------	---	--------	---	---	--------	---	----------	---	---

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従事員に係る、人件費や物件費などのことです。

3. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。

2024年度7月～9月 線区別の収支とご利用状況（対2023年度7月～9月）

線 名 ・ 区 間			収 支 （百万円）									輸送密度 （人／日）					
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）								
			2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減			
1	留 萌 線	深 川 ～ 石狩沼田	3	5	1	43	47	3	△	40	△	42	△	2	174	221	47

2	宗谷線	名寄～稚内	102	113	11	671	759	88	△	569	△	646	△	77	292	315	23
3	根室線	釧路～根室	52	53	1	297	333	36	△	245	△	280	△	35	269	255	△14
4	根室線	滝川～富良野	39	42	3	297	271	△26	△	258	△	229		29	434	469	35
5	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	27	28	1	264	252	△12	△	237	△	224		13	352	337	△15
6	釧網線	東釧路～網走	104	106	2	412	647	235	△	308	△	541	△	233	482	474	△8
7	日高線	苫小牧～鵲川	10	10	△0	93	83	△10	△	83	△	73		10	424	410	△14
8	石北線	新旭川～上川	60	65	5	281	346	65	△	221	△	281	△	60	893	918	25
9	石北線	上川～網走	188	199	11	915	1,087	172	△	727	△	888	△	161	697	693	△4
10	富良野線	富良野～旭川	108	114	6	371	392	21	△	263	△	278	△	15	1,400	1,404	4
2～10計			691	731	40	3,601	4,170	570	△	2,909	△	3,439	△	530			

11	石勝・根室線	南 千 歳 ～ 帯 広	1,181	1,201	19	2,108	2,307	199	△	926	△	1,107	△	180	2,954	2,907	△	47
12	室 蘭 線	長 万 部 ～ 東 室 蘭	676	786	110	1,136	1,169	33	△	460	△	383	77		4,273	4,562		289
13	室 蘭 線	室 蘭 ～ 苫 小 牧	808	897	89	1,468	1,409	△	59	△	660	△	512	148	6,051	6,223		172
14	函 館 線	岩 見 沢 ～ 旭 川	1,270	1,337	68	1,926	2,158	231	△	657	△	821	△	164	7,203	7,261		58
15	札 沼 線	桑 園 ～ 医療大学	11,160	11,620	460	10,742	10,541	△	201	419	1,079	660		15,786	15,855		69	
	函 館 線	札 幌 ～ 岩 見 沢												41,490	41,580		90	
	千歳・室蘭線	白 石 ～ 苫 小 牧												47,434	48,422		988	
	函 館 線	小 樽 ～ 札 幌												42,401	42,740		339	
16	宗 谷 線	旭 川 ～ 名 寄	147	156	9	809	901	92	△	662	△	746	△	83	1,179	1,201		22
17	根 室 線	帯 広 ～ 釧 路	360	362	2	1,304	1,516	212	△	944	△	1,154	△	210	1,401	1,374	△	27
18	新 幹 線	新 青 森 ～ 新函館北斗	2,855	3,312	458	4,592	4,894	302	△	1,737	△	1,582	156		5,374	5,717		343
11 ～ 18 計			18,457	19,670	1,213	24,085	24,895	810	△	5,628	△	5,225	403					

19	函 館 線	長 万 部 ～ 小 樽	125	107	△ 17	648	626	△ 22	△ 523	△ 519	5	549	540	△ 9
20	函 館 線	函 館 ～ 長 万 部	1,077	1,251	174	2,404	2,707	303	△ 1,327	△ 1,456	△ 129	3,318	3,591	273
19 ～ 20 計			1,202	1,359	157	3,053	3,334	281	△ 1,851	△ 1,975	△ 124			

合 計			20,363	21,764	1,402	30,950	32,445	1,496	△	10,587	△	10,681	△	94	5,008	5,103	
-----	--	--	--------	--------	-------	--------	--------	-------	---	--------	---	--------	---	----	-------	-------	--

－	根 室 線	富 良 野 ～ 新 得	9	－	△	9	168	－	△	168	△	159	－	159	71	－	△	71
---	-------	-------------	---	---	---	---	-----	---	---	-----	---	-----	---	-----	----	---	---	----

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人 $\div$ 営業 $\div$ 日数）。

3. 根室線(富良野～新得)は2024年4月1日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2023年度の合計の収支の算出に含めていますが、輸送密度の算出には含めていません。

4. 函館線(札幌～岩見沢)と千歳・室蘭線(白石～苫小牧)はシステムの変更に伴い、2023年度の輸送密度を2023年度公表の際の値から変更しています。